

# 2025年 1月 天理参考館イベント

第97回企画展

## 墳墓のインテリアデザイン

—墳墓観の変遷 漢から唐へ—

2025

1.15 (WED) - 3.3 (MON)

1/11 (土)	<p>♪ 参考館メロディュー ♪</p> <p><b>天理高校第二部吹奏楽部によるソロとアンサンブルの調べ</b></p> <p>出演 天理高校第二部吹奏楽部</p>	エントランスホール 12:10~12:50 【無料】
1/20 (月)	<p>マンデートーク⑩(ギャラリートーク) 中尾 徳仁 学芸員</p> <p><b>トーク1</b> 1930年に上海市徐家匯土山湾で購入された黄楊製風俗人形 <b>トーク2</b> 願い事をかなえる台湾の民間版画「紙馬」について</p> <p>台湾には小さな紙に刷った「紙馬」と呼ばれる版画があります。病気の回復を願う、悪運を回避する、安産を願うなど、さまざまな目的に適した紙馬があり、燃やしたり道士に祈ってもらったりして使います。</p>	1F 常設展示室 ①12:30~12:50 ②13:00~13:20
1/23 (木)	<p>第97回企画展 関連イベント</p> <p>学芸員による講演会 / <b>トーク・サンコーカン</b></p> <p><b>墳墓のインテリアデザインを考える</b></p> <p>—漢~唐時代の墳墓観— 講師 江 介也 学芸員</p> <p>お墓は何のために必要か。死生観や靈魂観の違いにより、お墓はその必要性や、願いをかなえるためにどのようなかたちが理想的かが異なってきます。日本にも影響を与えた漢~唐時代の「墳墓観」は、墓を死後の家としつつも、背景となる思想・宗教・時代背景の相違のもとで多様に変化しました。それらの変化の背景を、死後のお家のインテリアともいえる内部の装飾や、副葬品から読み解く試みです。</p>	B1 研修室 13:30~15:00 定員 100名 (当日先着順) 要入館券
1/27 (月)	<p>第97回企画展 関連イベント</p> <p>マンデートーク⑩(ギャラリートーク) 江 介也 学芸員</p> <p><b>トーク1</b> 墓内のインテリア装飾を考える—漢代— <b>トーク2</b> 漢墓に使用された空心磚のつくりと図像</p> <p>第97回企画展「墳墓のインテリアデザイン—墳墓観の変遷 漢から唐へ—」の第一章を飾る、空心画像磚のひみつ、それを含む墓内装飾全般について解説します。</p>	3F 企画展示室 ①12:30~12:50 ②13:00~13:20
休館	12/27(金)~1/4(土)年末年始 1/14(火)、21(火)、28(火)	

天理大学附属天理参考館



X



Instagram